

昭和30年(1955)

どんな年？	<ul style="list-style-type: none"> ・1955年は、いわゆる「55年体制」が始まった年。左右社会党が統一し、自由・民主両党も合同して二大政党制に転換。自民党の長期独占的支配に移行する。 ・戦後10年を迎えた経済は、この年の後半から造船の好調が牽引車となって「神武景気」に突入する。
主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・憧れの的「三種の神器」(電気洗濯機・電気冷蔵庫・テレビ) ・後樂園遊園地オープン(日本初の本格的ジェットコースター)。 ・「紫雲丸」「第三宇高丸」と衝突・沈没(168人死亡)。 ・アルミ1円硬貨発行。50円ニッケル貨発行。 ・ボストン・マラソンで浜村秀雄優勝 ・「成人向映画」指定始まる。 ・トニー谷の長男が誘拐。一週間後に容疑者を逮捕、無事解決した
世相・流行	ノイローゼ 数量景気 三種の神器 セミテン なんと申しましょうか 最高ネ・最低ネ エッチ たよりにしてまっせ マンボスタイル
話題の本	はだか随筆 経済学教科書 慾望 うらなり抄 財閥 裁判官 広辞苑 うわばみ行脚 あすなる物語 不安の倫理
人気映画	新諸国物語 修善寺物語 ジャンケン娘 楊貴妃 夫婦善哉 浮雲 野菊の如き君なりき 生きものの記録 ここに泉あり 警察日記
はやり歌	おんな船頭唄 ガード下の靴みがき 東京アンナ りんどう峠 別れの一本杉 この世の花 月がとっても青いから
賃金	
物価	たばこ(ゴールデンバット)30円、新聞購読月 330円 はがき 5円 ビール 113円 米 10キロ 765円 コーヒー(喫茶店)50円
来る人	福島瑞穂 野田秀樹 明石家さんま 春風亭小朝 渡辺えり子 高橋恵子 所ジョージ 郷ひろみ 西城秀樹 川中美幸 松山千春
往く人	坂口安吾(48歳) アルバート・アインシュタイン(76歳) トーマス・マン(80歳) ジェームス・ディーン(24歳)

・「家庭電化元年」と呼ばれた1955年、自動電気釜(東芝)が発売された。価格は3200円。公務員の初任給が1万円に届かない時代、相当高かったが、生産が追いつかず大ヒットとなった。電気釜はその後、保温式、マイコン式、IH式へと進歩し、最近では11万円をこえる炭の釜を使ったIH炊飯器(三菱)まで登場。日本人のおいしいご飯へのこだわりは果てしない。

55年12月に東京芝浦電気(現・東芝)から発売された、初の炊飯器「自動式電気釜」。1・1リットル炊きで、3200円。コメを電気で炊くことに対する社内外のアレルギーが強く、3000円台をつくって、市場での売れ行きをみた。間接炊き方式



写真 東芝提供

初の国産トランジスタ・ラジオは東京通信工業(現・ソニー)から8月に発売された(アメリカでは前年に商品化)。1万8900円。トランジスタ5石、単3乾電池4本使用。初のポケットサイズ・ラジオはたちまち人気になり、2年後には他のメーカー製品を含めて真空管式ラジオの生産台数をしのぐ



写真 ソニー提供



写真 サンヨー電機提供

55年の電気洗濯機の生産量は月産約4万台。「電化元年」の2年前の約4・5倍。どんな水流が洗濯に最適な激しい開発競争のあと、噴流式が定着。写真は噴流式を最初から採用したサンヨーSW・53型電気洗濯機

駄菓子屋の店頭に登場した貸し洗濯機。のちに「神武景気」と名付けられる好景気が始まったとはいえず、どの家庭にも「三種の神器」が普及するまでには、なお時間がかかった。洗濯機の時間貸し商売が夏ごろから各地で生まれ、繁盛した(11月)

